

平成26年 1 月 6 日

報 道 各 位

敦賀市産業経済部国際交流貿易課

平成26年度 敦賀港へのクルーズ客船寄港決定について

平成26年度上半期のクルーズスケジュールが発表され、ぱしふいっくびいなす、飛鳥Ⅱの敦賀港寄港が決定しましたのでお知らせします。

記

- 1 寄港回数 ぱしふいっくびいなす5回 飛鳥Ⅱ1回（前年比2回増）
- 2 スケジュール 別紙のとおり

- 3 特徴
 - ぱしふいっくびいなすは、定番の利尻島・礼文島クルーズ、東北二大祭りクルーズに加え、2本の外航クルーズでの寄港が決定。
 - 「千島列島と神秘のフィヨルド・ロシア探求の旅」は、日本籍のクルーズ客船には珍しい、カムチャッカ半島を訪れる設定のクルーズ。船上から千島列島の美しい島々を楽しむことができる、ぱしふいっくびいなす平成26年度上半期の目玉クルーズのひとつ。
 - 「韓国・釜山とウラジオストククルーズ」は、杉原千畝の命のビザを持ったユダヤ人難民と同じウラジオストクー敦賀航路を走るクルーズ。クルーズ船社・関係機関に働きかけ、ユダヤ人難民上陸地点に近い金ヶ崎岸壁への寄港を実現したい。
 - 飛鳥Ⅱは日本最大のクルーズ客船。「夏の釜山・境港クルーズ」は、飛鳥Ⅱを運航する郵船クルーズ株式会社が実施する初の北陸発着クルーズ。敦賀港への寄港は平成23年11月以来3回目。
 - いずれのクルーズも、敦賀港は関西・中京に近いことから、乗船客の利便性が高く集客力があることが評価され寄港が実現した。

- 4 寄港時の対応
 - 歓迎式典に加え、昨年6月に発足した「クルーズ客船見送り隊」による盛大な見送り・出迎えを実施予定。